

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー

6期連続受賞

2015年度《特別優秀賞・優秀企業賞》W受賞

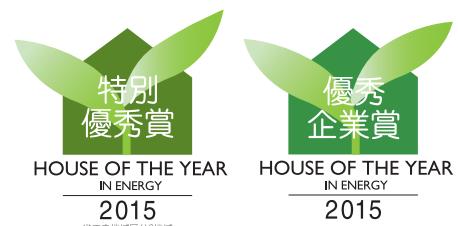
ヤマト住建の「エネージュSW」が、この度、財団法人日本地域開発センター（主務官庁：国土交通省）による省エネ住宅のトップランナーを表彰する制度「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2015」において、特別優秀賞と優秀企業賞を同時受賞いたしました。

ヤマト住建は2009年度の初参加以来、毎年受賞を続け今年度で6期連続での受賞となります。

省エネ・高気密・高断熱住宅の普及やZEH促進への取り組みが高く評価されました。



「エネージュSW」は、断熱性能を重視し、家全体を内側・外側から断熱するダブル断熱と、潜熱蓄熱材の設置による床下暖房措置、建築的手法による日射遮蔽措置や高効率住宅設備による大幅な省エネルギー化を実現したゼロエネルギー住宅です。



※写真・パースはイメージです。

《ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー概要》



建物躯体とエネルギー設備機器をセットとして捉え、トータルとしての省エネルギー性能の優れた住宅を表彰し、さらなる省エネルギーによる環境負荷削減の推進と快適な住まいの実現に貢献することを目指しています。

《評価の視点》

審査委員会での審査を踏まえ、トータルでの省エネルギー住宅が選定されます。

視点1 「外皮・設備の省エネルギー性能値」

視点2 「多様な省エネルギー手法の導入」

視点3 「省エネルギー住宅の普及への取り組み」

受賞商品	「エネージュSW」
受賞名	ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2015 大賞・優秀企業賞
主催	一般財団法人日本地域開発センター
表彰日	2016年3月31日